

コロナ危機だからこそ 新たな運動を進めよう

執行委員長 有田 洋明

開会あいさつ

この一年、コロナ対策の最前線で働く自治体労働者の役割と重要性が明らかになりました。医師や看護師、保健所や衛生研究所、保育士や学童保育指導員、清掃事業や給食調理など、エッセンシャルワーカーに注目が集まっています。

こうした中、府職労の保健師・保健所職員を増やそうキャンペーン、会計年度任用職員制度の問題点の告発、コロナ禍での保育現場の実情などを発信してきました。

私たちは、「コロナ危機だからこそ、みんなで新たな運動を進めよう」と呼びかけます。民主的自治体労働者論と組合民主主義を基本とし、新たな労働組合運動に挑戦できるチャンスです。大阪の仲間が築いてきた運動をさらに前進させるために奮闘しましょう。



コロナ禍で住民のいのち暮らしを守るために

会場とwebで28人が発言。

「安心・安全の医療提供のために安心して働き続けられる職場環境が必要。現場から声を発信し、あきらめ感を変えていく」（医療部会）、「府民のいのちを守る保健師のいのちも守れない状況になり、「保健師、保健所職員増やしてキャンペーン」とオンライン署名はマスコミから注目され、保健師も増員された」（府職労）などの発言がありました。

「感染対策と保育の両立に身心が限界に。運営は市町村が責任を」（堺学童保育）、「民間運営の施設がほとんどで感染対策は手さぐり。指導員への公的保障と拡充が必要」（大阪市学童保育）、保育部会から「コロナ感染危機に対処する緊急要請書を府に提出してオンラインで懇談。マスコミからも注目が」との発言がありました。職場の取り組みでは「ワクチン

（吹田関連）、「人勧の期末手当引き下げは会計年度任用職員に影響大。勤勉手当の支給を」（吹田）など、制度改善を求める発言が相次ぎました。

定年延長については「制度を組合ニュースに連載。統一的な取り組みを」（和泉）、さらに「再任用職員の処遇改善を統一闘争で」（吹田）の発言がありました。

権利侵害や不当労働行為許さないたたかいに全力

「事業者の変更で組合員だけが不採用に、東京地裁で係争中。教

育委員会の責任も追及してたたかう」（堺学童保育）、「不当解雇されて1年半、裁判でたたかっている。原告団を支える会」もできた。支援を」（守口学童）、「学童保育のたたかいは、自治体の公的責任を追及する」（関連評）との発言がありました。

さらに「維新市政が組合役員の時間内活動に不当処分を強行。モノ言えない職員づくりをねらうもの」（門真）、「住民投票で勝利。組合事務所供与の団交拒否が不当労働行為と府労委が断罪。市は高裁に控訴。裁判闘争勝利へ全力あげる」（市労組）、「維新市政による組合事務所用不許可に対して、府労委は救済命令を出した。



接種応援で長時間勤務が増えた。人員増で上限規制を」（和泉）、「人員交渉で保健師採用が実現。人事評価の勤勉手当反映も阻止した」（高石）、「コロナ禍だからこそ一時金アンケートや市長あての要請書名に取り組み。人員交渉で9月から保健師6人の採用実現」（東大阪）、「緊急事態宣言延長で利用が減少。感染症対策をとっているのぜひ利用を」（シテイプラザ労組）、「市内事業者応援のため、組合員の買い物にキャッシュバックを行い、「なんでも相談会」も予定している」（吹田）などの発言がありました。

「同一労働同一賃金」が原則 会計年度任用職員制度の改善を

「賃金体系の一本化や期末手当削減許さず、特休・退職手当改善などを一歩ずつ勝ち取る」（貝塚）、「賃金ダウンや昇給ストップに激変緩和の経過措置を取らせ、一時金削減を阻止した」（豊中）、「定期的に執行部と懇談。要求書を市に提出。任用期間や昇給に具体的回答が示される」（堺）、「年度末に雇止めが発生、勤勉手当の不支給、2年連続の期末手当削減：怒りが広がっている」（関連評）、「月収はマイナス、一時金は減額、勤勉手当支給はなくなり、昇給も4年間のみ。法改正の主旨を正しくとらえた運動の提起を」



維新政治の暴走を許さない裁判闘争や運動を進める」（枚方）などの決意が示されました。そして「一方的賃金カット強行による未払い賃金請求訴訟は5月に勝利和解。今後は労使関係を再構築したい」（りんくう病院）との報告がありました。

小さな声から要求に

コロナ禍でも工夫して組織拡大

「新入職員に『委員長からのお手紙』作戦で声かけ、新採グッズを手に職場訪問で対話」（豊中）、「会計年度任用職員にアンケートを実施、加入申込書も返送された」（堺）、「保健師、保健所職員ふやして」のオンライン集会で未加入者が加入」（府職労）などの発言が。さらに「古い体質の職場。長時間残業・配置転換・昇格延伸に悩んでいたが、大阪自治労連に加入して36協定締結、未払時間外手当支給、そして昇格が実現した」（公務公共）、青年部から「『青プロ』が延期。近畿ブロックでは6月にオンラインでプレ企画を行っ

た」などの発言がありました。

生活実態に見あう賃上げを 必要生計費調査活動に参加

必要生計費試算調査では「全組合員を対象で取り組んだ。記念品も渡し目標の3倍を回収した」（貝塚）、「職場集会で調査目的や記入方法を説明し、目標を上回る回収に」（東大阪）、最低賃金については「大阪労連青年部の取り組みに2人が参加。厳しい生活実態を感じた」（青年部）との発言がありました。

民主的自治体の建設と 政権交代で要求実現を

「維新市政で、公的責任後退・民間活力導入・市独自施策の切り捨てが。幼保一元化や小中学校再編計画が進む。1月30日投票の市長選で市民本位の市政実現めざす」（岸和田）、「4年後を展望して、『市政白書』の学習を深める」（松原）、「市庁舎建て替えて、市政が迷走。住民とともに自治体施策の方向転換の運動を」（富田林）、「市から学童保育民営化の申し入れが。直営堅持の立場で、保護者と連携する」（交野）などの発言が続きました。

国政では「政治を変えることが自治労連運動の命運を左右する。『政権交代』の取り組みを」（和泉）との発言がありました。

大会に寄せられた メッセージ・祝電

（順不同・敬称略）

自治労連/自治労連共済/北海道自治労連/青森自治労連/岩手自治労連/自治労連秋田県本部/自治労連福島県本部/茨城自治労連/自治労連千葉県本部/東京自治労連/神奈川自治労連/長野県自治労連/静岡自治労連/滋賀自治労連/京都自治労連/兵庫自治労連/奈良自治労連/和歌山自治労連/自治労連岡山県本部/広島自治労連/山口自治労連/徳島自治労連/自治労連愛媛県本部/かこしま自治労連/自治労連近畿ブロック協議会/大阪自治労連弁護団/大阪公務/公共関連労働組合共闘会議/大阪労連/大阪労連共済/大阪労連大阪地区協議会/北摂地区協議会/北河内地区協議会/国労大阪地区本部/建交労大阪府本部/自交総連大阪地区/全国一般大阪府本部/大阪労連/生協労連大阪府本部/JMITU大阪地区本部/金融労連近畿地協/明るい民主大阪府政をつくる会/大阪市をよくする会/日本国民救援会大阪府本部/大阪革新懇/大阪自治体問題研究所/民主法律協会/大阪平和委員会/原水爆禁止大阪府協議会/非核の政府を求める大阪の会/安保破壊・諸要求貫徹大阪実行委員会/日本中国友好協会大阪府連合会/日本コリア協会/大阪/日本ベトナム友好協会大阪府連合

会/新日本婦人の会大阪府本部/大阪母親大会連絡会/関西労働者教育協会/大阪府保険医協会/大阪府歯科保険医協会/全大阪消費者団体連絡会/民主主義と人権を守る府民連合/治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟大阪府本部/全大阪生活と健康を守る会連合会/大阪民主医療機関連合会/大阪から公害をなくす会/障害者（児）を守る全大阪連絡協議会/日本科学者会議大阪支部/おおさか市民ネットワーク/関西西共同印刷所/関かんきょうMOVE/近畿労働金庫大阪地区本部/近畿労働金庫梅田支店/鉄道修繕会/日本共産党 清水ただし・宮本たけし・山下よしき・たつみコータロー・西田さえこ/岸和田市長 永野耕平/吹田市長 後藤圭二/泉大津市長 南出賢一/高槻市長 清田剛史/貝塚市長 藤原龍男/枚方市長 伏見隆/茨木市長 福岡洋一/泉佐野市長 千代松大耕/富田林市長 吉村善美/寝屋川市長 広瀬慶輔/河内長野市長 島田智明/和泉市長 辻宏康/羽曳野市長 山入端剛/摂津市長 森山一正/高石市長 阪口伸六/藤井寺市長 岡田一樹/交野市長 黒田実/大阪狭山市市長 古川照人/阪南市長 水野謙二/島本町長 山田紘平/熊取町長 藤原敏司/岬町長 田代堯/太子町長 田中祐二/大阪府市町村職員共済組合理事長 藤原龍男/大阪府市町村職員年金会連盟会長 峯正明/大阪府商労働部雇員推進室長 小川勝/大阪府町村長会会長 田代堯/大阪府市民局女性活躍推進部長 西野まゆみ